

(様式6-3)

研修等 報告書

令和3年 1月14日

三田市議会議長 森本 政直 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	代表者	印
	議員名	井上 昭吾
参加者氏名	井上 昭吾	
講演会等研修名	令和2年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第2回「防災と議員の役割」	
研修事項	・ 平時からの防災の心構えや災害時の的確な対応 ・ 防災に対する現状と課題の共有と対策の協議 ・ 災害時、復興期の議員の役割	
日 時	令和3年 1月 7日 (木曜日) ~ 令和3年 1月 8日 (金曜日)	
場 所	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号	
所 見 (別紙でも可)	別紙参照	
添付資料	・ 講義資料 災害への備えと危機管理 ・ 研修資料 (1) (2) 平時の防災 ・ 研修資料 (3) (4) 災害時の議会・議員活動 ・ 講義資料 足利市議会災害時BCPについて ・ 受講証明書	

添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名 (無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

研修所見

議員名 井上昭吾

研修名 令和2年度 市町村議会議員研修 第2回「防災と議員の役割」

日時 令和3年1月7日（木）～8日（金）

所見

過去の災害を経験し、行政の対策・対応が進化している面はあるものの、中途半端であることは否めない。なぜなら、災害時需要に対して資源は明らかに足りないからだ。にもかかわらず、防災担当大臣がすべての被災者の屋内避難を指示したりするが、絶対に無理でありリアルを想像できていない。明らかな資源不足の場合の対応策としては、需要を膨らませない工夫が重要である。

これからの時代は自助・共助・公助のバランスを再構築する必要がある。特に、①自分でできる人の自助の増強、②災害時自立生活圏の構築、が急がれる。また、コロナを経験し転換した価値観をプラスに利用することも考え、例えば密集できないことで生活の最小単位や自立的な生活圏の重要性が明らかになったので、地域防災の担い手の育成や屋外空間の避難所としての活用等、定型の避難様式を見直す契機にするべきである。

地域は行政の「公助」を期待し、行政は地域の「共助」を期待するばかりではなく、それぞれの限界を互いに認識することでどうしていくかを建設的に考えることの重要性を学んだ。その橋渡しの役割を担うのが防災における議員の役割だと思った。

災害時の議員の役割は、災害情報収集と住民への情報発信及び支援活動に徹し、自分の地盤にいい顔をするためのスタンドプレーをするようなことなく、行政が100%の力を発揮できるように全面的に支援するべきであることを学んだ。また、県や国への要望については市の職員に協力し、場合によっては政治力を発揮する必要性も理解した。

月並みだが改めて感じたことは、災害や危機に強くなるためには、日常から人間関係、近所関係を良好にし、排除される人がいない魅力ある地域を創ることが最善策であることを学んだ。

【講義】災害への備えと危機管理

加藤 孝明

東京大学生産技術研究所・教授／社会科学研究所・特任教授，博士（工学）

【まちづくり，都市計画，都市防災，地域安全システム学】

平時の防災 ～マネジメントを中心に～

令和2年度 市町村議会議員研修(1)

全国市町村国際文化研修所

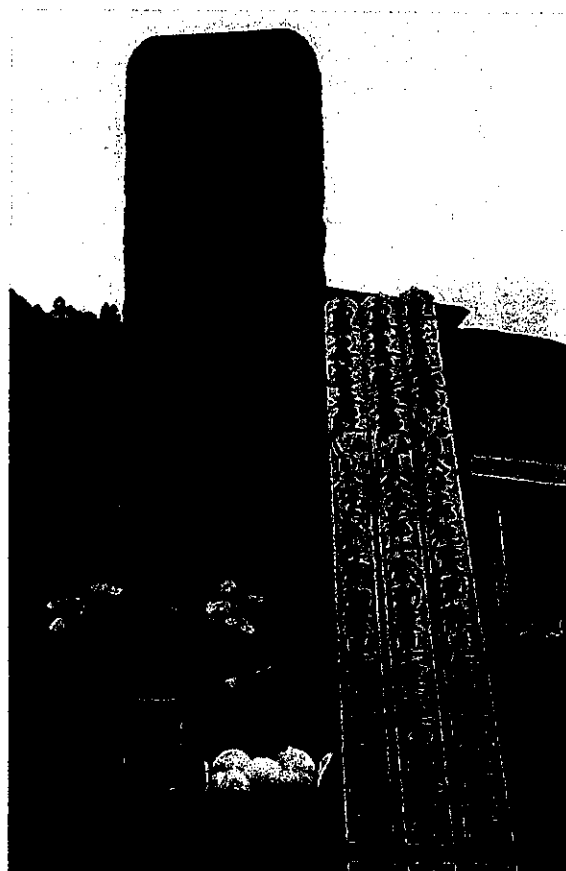
令和3年1月7日・8日

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部

(元板橋区危機管理担当部長、前区議会事務局長)

鍵屋 一

合川南小学校児童 慰霊碑



平時の防災 ～ワークショップ～

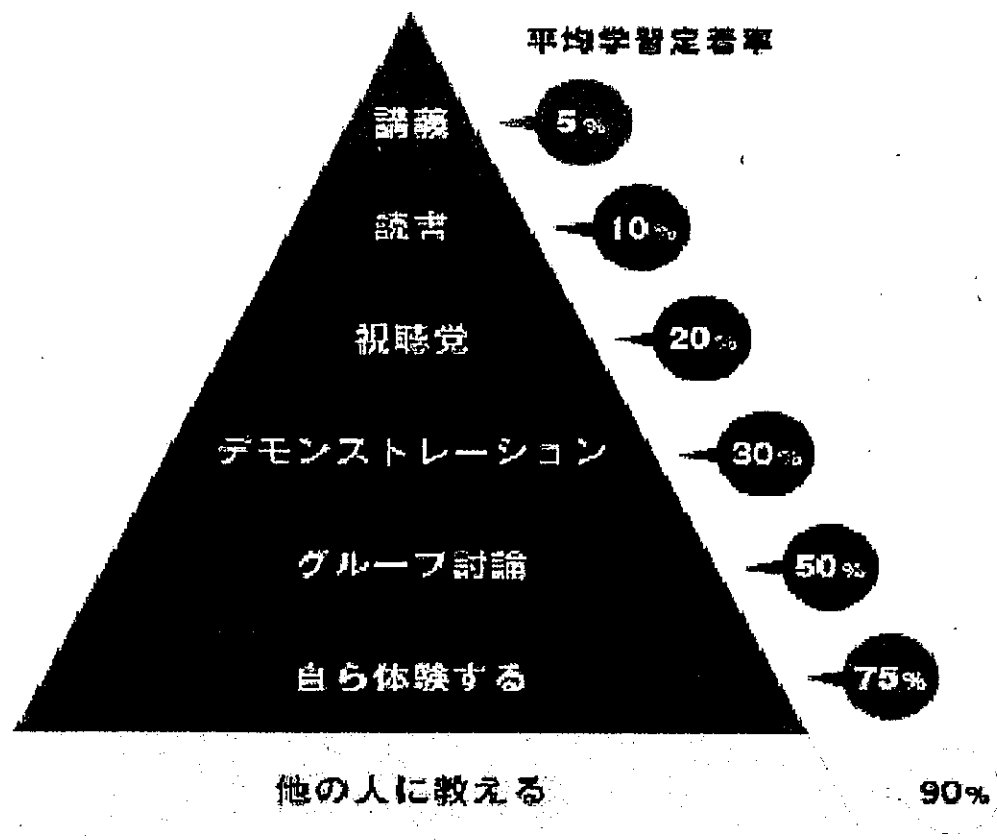
令和2年度 市町村議会議員研修(2)

全国市町村国際文化研修所

令和3年1月7日・8日

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 鍵屋 一

防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子



ラーニングピラミッド

※出典: The Learning Pyramid. アメリカ National Training Laboratories

産業能率大学ホームページから引用

災害時の議会・議員活動

～ワークショップ～

令和2年度 市町村議会議員研修(3)

全国市町村国際文化研修所

令和3年1月7日・8日

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 鍵屋 一

防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子

災害イメージづくりのプロセス

1. 災害に学ぶ(暗黙知)
⇒生々しい経験談を読む
2. 課題、教訓、知恵を抽出する
(形式知)
3. ワールドカフェで話し合って、
知恵、教訓を共有する

災害時の議会・議員活動 ～まとめと展望～

令和2年度 市町村議会議員研修(4)

全国市町村国際文化研修所

令和3年1月7日・8日

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部

(元板橋区危機管理担当部長、前区議会事務局長)

鍵屋 一

事業継続（BC）の目的

組織が災害で被害を受けても

- ・ 組織関係者の人命を守る
- ・ 重要業務を（なるべく）中断しない
- ・ 重要業務が中断した場合はできるだけ早急に復旧させること

※何が何でも事業継続ではない！

※人々や地域社会に迷惑をかけてはならない！